

交通死亡事故多発県内警報

10月27日（金）～11月10日（金）

【交通事故死者数】

10月4日以降交通死亡事故が続発し、岐阜県内の交通事故死者数が、1か月間に10件10人の交通死亡事故が発生しました。

1か月の間に交通死亡事故死者数が県内で10人に達したため、県内全域を対象とした「岐阜県交通死亡事故多発県内警報」を発令中です。

(10月27日現在)

【特徴】 10月4日以降、10件10人の死亡事故の特徴

高齢者が当事者となる事故が多い（10人のうち9人）

夕暮れから夜間の事故が6割（10件中6件）

【事故の概要】

地域別の発生状況（直近1か月間）

地域	死亡事故死者数	警報基準 (直近1か月)
岐阜県内	10件 10人	10人
岐阜地域	4件 4人	6人
西濃・揖斐地域	2件 2人	4人
中濃・可茂地域	3件 3人	4人
東濃・恵那地域	0件 0人	3人
飛騨地域	0件 0人	3人
高速道路	1件 1人	

交通事故防止のための注意事項

日没30分前の **早めのライト点灯**と適切な**ハイビーム**の使用

歩行者や自転車利用者は **明るい服装**と**反射材**の活用

自転車乗車時の**ヘルメット**の着用

横断歩道における歩行者最優先の徹底

★ 高齢者が当事者となる交通死亡事故を防止するため「愛のひと声」をかけましょう。